

「21世紀の台湾と日本～2021 日本台湾友情年～」最終回  
台湾デジタル大臣のオードリー・タン氏 ゲスト出演  
日台交流の未来を考える

ラジオ NIKKEI(東京都港区、吉田京太社長)は、12月27日(月)にラジオ NIKKEI 第1で放送する「21世紀の台湾と日本～2021 日本台湾友情年～」のゲストに、台湾のデジタル化を指揮するオードリー・タン(唐鳳)デジタル担当大臣(行政院政務委員)をお迎えします。

タン氏は、新型コロナウイルス対策で、便利なスマートフォン向けアプリを開発するなどの天才的なプログラミング技術とDX推進などで知られています。

番組にオンラインで登場するタン氏は、人びとの課題解決にデジタルが役立つことを示しながら、「お互いの問題を話し合い、交流しながら解決していくことが大切」と、今後の日本と台湾の友好について語りかけます。

聞き手は国際文化プロデューサーの市村潔子さん。



(左から)市村潔子、オードリー・タン(画面上)、山本直也

その他、芥川賞を受賞された台湾出身の作家・李琴峰さんも出演。

また今年最後の番組として、この1年の放送からゲストのお話を振り返ります。台湾出身のAKB48・馬嘉伶さん、台湾にルーツがあるエッセイスト・女優で歯科医師の一青妙さん、ほか。番組進行はフリーアナウンサーの山本直也。

◇「21世紀の台湾と日本～2021 日本台湾友情年～」概要

- ・放送番組:「21世紀の台湾と日本～2021 日本台湾友情年～」
- ・放送日時:2021年12月27日(月) 18:00～18:45
- ・放送媒体:ラジオ NIKKEI 第1・ラジコ

※ラジコのタイムフリーで放送後1週間番組をお聴きいただけます。

【番組ホームページ <http://www.radionikkei.jp/taiwan/>】

21世紀の台湾と日本  
～2021日本台湾友情年～